

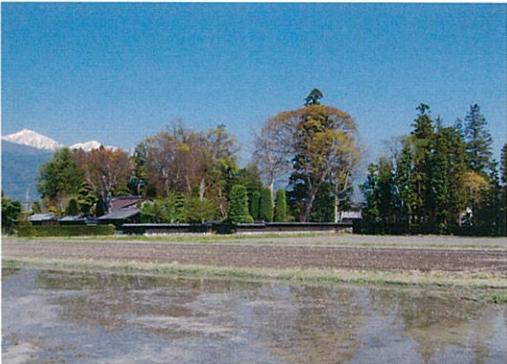
安曇野 屋敷林フォーラム 2015



重柳の屋敷林



扇町の屋敷林



下長尾の屋敷林

安曇野に残る屋敷林をとおして、未来の生活を考えませんか。安曇野の屋敷林の保全は、歴史的景観や安曇野のシンボルと市民のプライドの継承でもあります。屋敷林とは屋敷の周囲に意図的に植えられた樹木群です。先人はこの屋敷林に目的をもって造りました。まさに屋敷林は生活に密着していたのです。

今年は「安曇野の屋敷林を訪ねて」を出版してから5年の節目となります。この機会に屋敷林所有者にアンケートを実施したり、屋敷林の保存状況を調査してきましたが、多くの屋敷林が失われていることも現実です。

基調報告では、砺波市教育委員会 学芸員の野原大輔様による砺波の屋敷林の基調講演を企画しました。また、パネルディスカッションでは、屋敷林の先進地である砺波や行政で緑化を勧めている武蔵野市からの報告が予定されています。「未来の安曇野」を探すきっかけとなると思います。多数のご参加をお待ちしております。

■ 日時 平成27年3月21日（土）

■ プログラム

PM 1:00～ 受付開始

1:30 開会

1:40～2:50 基調報告 野原大輔 氏

テーマ「砺波平野の景観は未来への財産か」

2:50～3:00 休憩

3:00～5:00 パネルディスカッション

『安曇野・砺波・武蔵野から発信する屋敷林の未来』

コーディネーター：宮崎 崇徳（プロジェクトサブリーダー）

パネリスト：唐澤 廣實（屋敷林所有者）

パネリスト：山下 泰永（市文化課）

パネリスト：柏樹 直樹（砺波 カイニヨ俱楽部 会長）

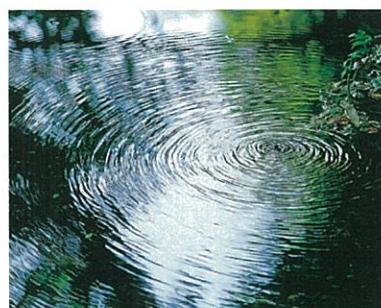
パネリスト：荻野 芳明（武蔵野市役所 緑のまち推進課長）

5:00 閉会

■ 展示 パネル展示開催（平成27年3月13日～21日）

■ 場所 安曇野市 穂高交流学習センター 「みらい」（81-3111）

■ 参加費 無料



野原 大輔 プロフィール

◆砺波市教育委員会 生涯学習・スポーツ課 主任（学芸員）

◆学芸員として埋蔵文化財の発掘調査や指定文化財の保護などに取り組む他、城を通した啓発活動や砺波平野の散村景観のブランド化、砺波を再発見する為の冊子「砺波ライフスタイルブック」の作成などにも取り組み、学芸員の枠にとらわれない活動を行っている。



問合せ先 安曇野市観光交流促進課ブランド推進担当

TEL 0263-82-3131 FAX82-6622

主催 屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

共催 まちなかカレッジ実行委員会 わの会

後援 長野県 安曇野市 安曇野市教育委員会 松本地域景観協議会 松本地域景観育成サポーター運営会議

安曇野市環境市民ネットワーク